

平成 29 年9月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

平成 29 年(2017 年)9月 28 日(木) 午前8時 58 分から 11 時 58 分まで

2 場 所

中央公民館 応接室

3 議 題

(1)協議(審議・検討)

議案第 23 号 就学援助費支給の認定について

(2)報告

ア 9月定例議会の教育委員会関係について

(ア)一般質問

(イ)平成 28 年度決算及び平成 29 年度定期監査報告

イ 教育課

(ア)いじめ、不登校の状況等について

(イ)全国学力・学習状況調査について

(ウ)Jアラート対応(北朝鮮ミサイル)について

(エ)青少年健全育成計画の進捗状況について

4 出席者

○教育長 牛山 廣 司

○委 員

教育長職務代理者 下 村 征 子

委 員 小 林 経 明

委 員 小 林 利 佳

委 員 直 井 良 一

○事務局

岩下教育次長、小林教育課長、勝山生涯学習課長

小林学校教育係長、柳橋青少年教育係長

小山指導主事、畑田指導主事

井出生涯学習・スポーツ係長、正村文化財・文化振興係長、

荒井生涯学習・スポーツ主査

会議録

開会宣言

牛山教育長

ただいまから、9月定例教育委員会の開会を宣言します。

岩下教育次長

教育長からごあいさつをお願いいたします。

牛山教育長

昨日、この中央公民館のホールが生徒たちで一杯でした。それは、中間テストがあるようです。中学、高校、数日後の試験に向けて、一生懸命勉強をしている姿が見られました。

教育委員の皆さんには、学校訪問をしていただきました。あと2校を残すのみとなりました。学校を訪れて、一步、玄関や昇降口に足を踏み入るとその学校の雰囲気分かる、と何時も感じております。今回、教育委員からはしっかりと学校の姿を評価していただいた、と思っております。どのようにしたら、授業や学校が変われるのか、ということをよく考えて、継続的に、その変わり方の仕組み、先生方の力のバランスとか、力のある先生が位置づく、どのように学校が変わるのか、このことについて、校長と懇談をしていきたいと思っております。異動してきた先生たちが、学校の雰囲気に染まり、すっかり溶け込み、力を発揮している、よい姿が見られました。子ども達は目を輝かせて、自分の考えをきちんと出せる、或いは聞く姿勢がある、そのような雰囲気の中で授業が進められることが多かったと考えています。

本日はよろしく申し上げます。

岩下教育次長

ありがとうございました。それでは議題につきまして、教育長の進行でお願いいたします。

牛山教育長

はい。協議に入ります。

(1)協議(審議・検討)

議案第23号 就学援助費支給の認定について〈非公開〉

個人情報の関係もありますので非公開とします。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

牛山教育長

それでは、非公開とします。

つづいて(2)報告 ア 9月定例議会の教育委員会関係について

(ア)一般質問についてお願いします。

岩下教育次長

平成 29 年度東御市議会 第3回定例会一般質問

「がん対策の取り組み」について

①学校の教育現場においてパイロット校指定。

「受動喫煙防止対策」について

①敷地内前面禁煙。

「東御市図書館、学校図書館の役割と活用」

①児童生徒の読書量は。

②学校図書館の利活用の状況は。

「防災」消防団の強化、防災訓練について

「子どもたちの環境」

①子どものスマホ等(電子メディア機器)の利用状況は。

②学校での指導は。

「防災活動」

①学校での取り組みは。

②学校の防災設備は。

「市内一周駅伝大会にまちづくり」について

①参加チーム状況は。

②参加者が激少している現状をどのように考えているか。

③駅伝大会を充実させ、スポーツによるまちづくりの基本事業とする考えはないか。

「地域共生社会を目指して」

全①～⑥の内

③LGBT(性的少数者)に対する学校での対応は。

「子育て支援の連携」

全①～⑥の内

③学校では、支援員や教職員が子どもや家庭から相談を受けている。内容や相談件数は。

④児童館、児童クラブからの相談はあるか。

⑤保護者からの学習支援の要望はキャッチしているか。

「ICTを活用した学校教育環境の整備」

①プログラミング教育の取り組みは。

②ICT教育の環境整備をどのように行っていくか。

以上、一般質問に対する答弁について報告します。

牛山教育長

ご質問や、今後のことについてお考えがありましたらお願いします。

小林経明委員

「読書量を増やす取り組み」とありますが、小学校はかなり成功していると思います。

ネットリテラシー教育の「学校やクラスのルール内容の整合が取れないことが予想される」とありますが、学校の校長、教頭はかなり効果があると認めています。なおかつ、クラスの中の整合性が取れていると思います。

小林教育課長

一例ですが、ルールを作ったときに、利用時間について、あるクラスは夜の10時まで、あるクラスは8時までになった場合に時間のずれがあります。この様な不都合が無いようにした方がよいのではないかとということです。

小林経明委員

わかりました。

「ICTを活用した学校教育環境の整備」について、ですが、プログラミング教育の取り組みについて計画書を提出してあります。反映されていないようです。

機器の整備には予算が伴うため、国からICT活用教育アドバイザーの派遣を受けて検討していくとありますが、国と繋がっている企業に依頼すると高額な金額となります。独自に調査して、しっかりとした企業に依頼すれば、予算は5分の1くらいで済むと思います。

牛山教育長

小林経明委員から提出いただきました資料を基に、教育委員会においても検討を進めているところです。また、視察の計画もしております。

小林経明委員

ICT教育の環境整備についてですが、今後、パソコン教室は無くす方向で考えたいと考えています。固有の部屋を設けなくても教室で学習が出来るようになります。

牛山教育長

固定化しなければ予算はだいぶ削減できるでしょう。

下村委員

「児童生徒の読書量」についてですが、小中学校の読書量を増やすためにも、2、3年前まで市でおこなっていた読書感想コンクールをしていただきたいと思います。ある児童が、コンクールで賞をいただき、そのことをきっかけにスイッチが入り、勉強においても自信が付き、どんどん成長していった事例を見えています。県のコンクールがあるので市では行わない、としています。児童生徒のためにも、市でも是非、読書感想コンクールの復活を望みます。その子なりのスイッチが入るチャンスを与えていただきたく、検討課題として進めていただきたいと思います。

岩下教育次長

図書館には、学校の先生の負担にならない形で、アプローチできる事業について、近隣市町村を参考に調査を行い、検討するよう指示しています。

直井委員

読書感想コンクールを取り組んでいないのは東御市だけです。是非検討をしていただきたいと思います。

小林経明委員

先生の負担よりも、読書の大切さを再度確認していただきたいと思います。

畑田指導主事

中学校のことだと思いますが、読書の大切さは十分熟知していると思います。読書の大切さを定着させるため、朝読書に取り組んだりもしています。食事も大事、学習も大事、すべて大事だと思いますが、中学生の一日のスケジュールを考えると、部活に偏りすぎているところもあり、睡眠時間を適切に確保することに精一杯で、自ずと現在の状況になってきたように思います。読書感想文について言えば、学校には依頼しやすいためか、夏休み前には多くのところから作品募集の案内が来ます。学校は地域のためにできるだけのことをしたいと考えてはいますが、多くのものが依頼される実状から、学校において取捨選択せざるを得ない実態もあることをご了承ください。

直井委員

人権同和教育の取り組みの中での作文をしているのであれば、その中から出すことも考えられます。

畑田指導主事

教育課程に組み込まれている現在の活動の中においては、対応できる児童が出す、というようにしないと難しいです。全員に対して、では時間に余裕がありません。

下村委員

読書感想文は外したとしても、人権同和教育では作文も書きますので、その中から出して下さい、というのはよいと思います。

小山指導主事

中学には、夏休み前には作文やポスター等、様々な依頼があります。国語関係のものは国語科の担当が選択し、夏休み後、子ども達に提出させています。国語科担当は全て見ますから、負担はかかりますが、意欲を持って取り組んでいただければよいと思います。実施するならば、冊数よりも、1日10分から15分の読書を市として進めてあげられるような取り組みをし、その中から子どもたちが書いた感想文について先生を通さず教育委員会で集めて、講評を子ども達へ返すことなんでしょうか。先生の負担は軽減し、且つ読書感想文の質の高さを学校にも発信できると思いますので、私としては賛成ですが、学校での取り組み状況を把握しながら進めていただきたいと思います。良いことだと思いますので、学校への丸投げとせず、教育委員会も連携を取り、進めていただければよいと思います。

小林経明委員

現状等が分かりましたので、図書館からの回答後、検討しましょう。

下村委員

よろしくお願いします。

牛山教育長

昨日、人権同和教育の作文、標語などが出されました。北御牧中学校で取り組んでいる意見文が、実はこの人権同和教育の作文にとっても反映されています。分かりやすく記述する等、おっしゃるとおり、子どもの頭の中を整理するとか、読書をして良かったことを、どのように自分のものにしていくかは感想文で得られると思います。学習の場に読書感想文が位置づいていますので、評価の場を作るということは大切だと思います。各学校へは、人権同和教育を教育の基盤においてください、とお願いしているため、現場でのウエイトが重く、真剣に受け止めて取り組んでいただいています。よい意見をいただきましたので実現できるように現場に相談しながら進めていきたいと思っています。

次に、(イ)平成28年度決算及び平成29年度定期監査報告についてお願いします。

小林教育課長

一般会計歳出決算額、平成29年度定期監査の結果について報告します。

各部局・課・系の個別事項 教育課について報告します。資料説明。

勝山生涯学習課長

続いて、生涯学習課について報告します。資料説明。

牛山教育長

ご質問等ありますでしょうか。

小林経明委員

育英基金貸付金償還延滞の解消についてですが、現在も貸付は行っていますか。

小林教育課長

旧北御牧村時代の育英基金の貸付制度は、合併と同時に廃止となり、現在育英基金の貸付は行っておりません。

下村委員

生涯学習の場が趣味の講座のようにになっている状況についてですが、それではいけないのでしょうか。それが生涯学習に繋がると思いますが。

小山指導主事

生涯学習講座で学んでいる皆さんが、中学校の文化祭や、総合的な学習の時間の生け花教室等で、講座で学習したことを活かしていただけたらどうでしょうか。学んだことを学校等で教えていくことにより活動の場が広がり、色々な文化が広がる可能性があると思います。学習もするが、学習を活かす場を設けることも、厚みのある講座になるのではないかと思います。

牛山教育長

ご意見、ありがとうございます。出された意見は参考にして、検討していきたいと思います。

(2) 報告ア教育課(ア)いじめ、不登校の状況等についてお願いします。

小山指導主事

不登校等の児童生徒の状況(平成 29 年度8月末現在)、及びいじめ・いじめと思われる把握件数集計表(平成 29 年8月)について報告します。

(説明内容 非公開)

牛山教育長

(イ)全国学力・学習状況調査についてお願いします。

小山指導主事

平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果の公表は、平成 29 年 12 月 1 日付とします。
東御市小・中学校の結果の考察概要について報告します。資料説明。

小林経明委員

公表の根拠となるデータは、この会議の資料としては付けていただきたいと思います。

小山指導主事

承知しました。

牛山教育長

(ウ)Jアラート対応(北朝鮮ミサイル)による情報伝達についてお願いします。

小林教育課長

北朝鮮の弾道ミサイルに対するJアラートによる情報伝達について報告します。学校から保護者宛に通知を出しましたので、ご了承ください。資料説明。

牛山教育長

教育委員会として、何も対応しないということではできませんが、抜本的な対策にはならないと思います。

畑田指導主事

学校から依頼があり、教育委員会として通知内容について確認しました。

牛山教育長

(エ)青少年健全育成計画の進捗状況についてお願いします。

柳橋青少年教育係長

青少年健全育成計画の進捗状況について。

「国・県・市における青少年健全育成にかかる計画の比較」

計画策定に向けたスケジュールについて、報告します。資料説明。

小林経明委員

東御市青少年健全育成計画において、現行では小中一貫(型)教育は無く、新たに追加となっていますが、どのようなことでしょうか。

柳橋青少年教育係長

10 年前の計画には小中一貫(型)教育はありませんでしたので、今回の計画から追加としまし

た。

小林経明委員

わかりました。

直井委員

少年とは 18 歳以下、青年とは 39 歳以下という捉え方でよいでしょうか。

柳橋青少年教育係長

東御市青少年健全育成条例において、少年と青年は分けておりません。条例で「青少年」は「18 歳未満の者」を指しておりますが、施策の内容によっては対象年齢に幅を持たせるなど柔軟な対応を行っています。

下村委員

計画の中に「困難を有する青少年の支援」とありますが、そのようなところを手厚く支援していただくためにも予算をつけていただきたいと思います。

小林教育課長

国もこのことについて制度化し、補助金として予算化されていますので、市も予算化して対応していきたいと思います。

下村委員

わかりました。

牛山教育長

本日の議題は以上です。9月定例教育委員会を閉じさせていただきます。